

平成 29 年度農林大学校林業研修部（林業経営コース）開講式

平成 29 年 4 月 7 日(金)、和歌山県農林大学校に新設された林業研修部（林業経営コース）の開講式を開催しました。

林業経営コースには第 1 期生となる 5 名（男子 4 名、女子 1 名）の研修生が入講しました。

研修生を代表して、佐野剛気（さの ごうき）さんは、「自ら考え、自ら行動できる林業従事者となるよう、全力で研修に臨むことを誓います。」と宣誓を行いました。

研修生は 1 年間で、育林技術、木材の伐採・搬出技術、加工から流通までの幅広い経営知識の修得や、現場作業に必要な各種資格の取得を図り、第一線で活躍できる林業従事者を目指します。



研修生 5 名



研修生宣誓（佐野剛気さん）

平成 29 年度農林大学校農学部入学式

平成 29 年度から、和歌山県農林大学校はアグリビジネス学科と林業研修部が新設され、4 月 12 日(水)、農学部（園芸学科・アグリビジネス学科）の入学式を開催しました。

新たにスタートした農学部へは、園芸学科 16 名（男子 12 名 女子 4 名）、アグリビジネス学科 8 名（男子 4 名 女子 4 名）の 24 名が入学しました。

新入生を代表して、アグリビジネス学科の城村美海（じょうむら みう）さんは、「習得した知識や技術を実践し、的確に判断・対応する力と体力をつけ、将来への自信をつけたいです。」と宣誓をおこないました。

また、在校生を代表して学生自治会長の磯部翔吾（いそべ しょうご）さんが「農業を志す仲間として、共に学び語り合い、このすばらしい農大で沢山の思い出を作り、新しい農林大学校を築いていきましょう。」と歓迎の言葉を述べました。

新入生はこれから 2 年間、農業の基礎知識や技術、また農家体験や市場・販売体験など、実践力を重視したカリキュラムのなかで学生生活を送ります。将来は、和歌山県の農業振興における優れた農業技術者や農業後継者となれるよう期待しています。



新入生 24 名



歓迎のことば（2 年生 磯部翔吾さん）



新入生宣誓（城村美海さん）



新入生・保護者集合写真

平成 29 年度農学部 1 年生校外研修

4月20日（木）～21日（金）の2日間に向け、農学部1年生24名が和歌山県内の農業試験研究関係施設の見学を行う校外研修を実施しました。

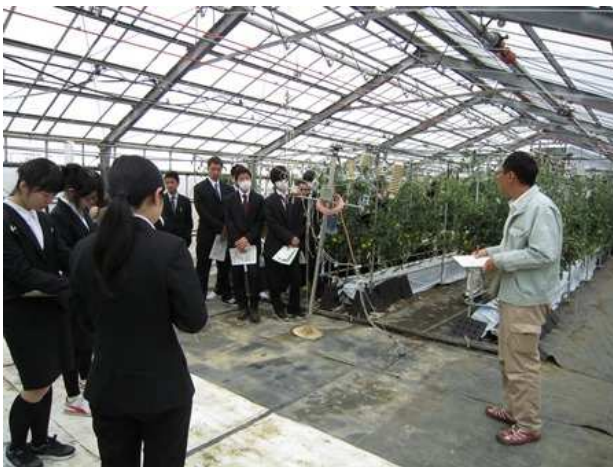
研修1日目は、農業試験場かき・もも研究所（紀の川市粉河）、農業試験場（紀の川市貴志川）、果樹試験場（有田川町）、果樹試験場うめ研究所（みなべ町）。

研修2日目は、林業試験場（上富田町）、畜産試験場（すさみ町）、農業試験場暖地園芸センター（御坊市）において、各試験場・研究所の試験研究の取り組み内容や、研究ほ場の見学を行いました。

今回の研修では、果樹・野菜・花き・林業・畜産関係の研究機関を回り、初めて耳にする農業用語や、初めて目にする農業設備や研究機器に関心を持っていました。

学生は、野菜や果物、花の品種の豊富さや、野生鳥獣による農業被害、山菜の種類豊富さ、畜産試験場での広大な牧場見学など、農林大学校での講義や実習では得られない知識を得ることができました。

また、全寮制が廃止され希望入寮制となった現在では、学生全員が寝食を共にする研修は貴重な交流の場となっており、宿泊を通して学生同士の交流も深まりました。



農業試験場の見学



林業試験場の見学



畜産試験場の見学



宿泊先での交流

学生自治会主催 春のレクレーション

4月25日(火)、かつらぎ町体育センターにおいて、学生自治会が主催する春のレクレーションを開催しました。

農学部1年生24人、2年生13人の37人が参加し、4チームに分かれバスケットボールとバレーボール行いました。各試合の前半と後半で出場メンバーを交代するなど、2年生のリーダーはみんなが楽しめるよう工夫していました。

このレクレーションを通して、1年生と2年生の交流も深まり、学生の得意分野の発見や、笑顔を見ることができました。



学生自治会長開会挨拶



バスケットボール



バスケットボール



バレーボール



バレーボール



全員で記念写真

◎大谷小学校の児童が農林大学校でイチゴ収穫体験◎

平成 29 年 4 月 28 日（金）、かつらぎ町立大谷小学校の児童 1、2 年生 19 名が県農林大学校を訪れ、イチゴ収穫体験をしました。

大江校長から話があった後、イチゴハウスへ移動し、野菜コースの学生が収穫の方法などを教え、児童にイチゴを収穫し試食してもらいました。

児童は元気いっぱい、自分で収穫したイチゴを食べて「甘かった！」「おいしかった！」と言ってくれていました。学生も児童とふれあい、楽しそうでした。

今回の収穫体験を通じて、農業への興味をもってもらえたらいいなと思います。



児童がイチゴを収穫し、試食している様子



学生と児童のふれあい